

.....
おくちの
相談室
.....

【問い】小学2年生の娘が歯科健診で「永久歯が形成不全だ」と言われました。大人まで使う歯なので不安です。気を付けることはありますか。

(長崎市、36歳女性)

【答え】歯の形成不全には、遺伝性のエナメル質形成不全症と象牙質形成不全症、遺伝性でなく局所的な要因で生じるエナメル質形成不全歯があります。このうち奥歯と前歯に限局して罹患するエナメル質形成不全(MIH)は、発症率が20〜25%ともいわれています。

エナメル質形成不全歯の特徴は、お口の中の一部の歯にエナメル質の量・質の障害が見られることです。障害の程度により、色味が健全な歯と異なったり、知覚過敏症状が出現したりするほか、そのまま放置すると歯が欠けることもあります。

形成不全歯が健全な歯に変化することはありません。歯の質が健全な歯より弱いことが多い

ありた小児歯科・矯正歯科院長

(長崎市黒柴町)

回答者
ありた 光太郎
こうたろう
ありた



歯の形成不全

早期発見と長期管理が有効

ため、歯を保護することや、むし歯にしないことが重要です。そこで大切なのが日々のケアと、歯科医院での管理になります。形成不全の状態が軽度の場合は、毎日の歯磨きやフッ化物の使用でむし歯予防・歯質の強化を行ってください。

お子さんのように小学校低学年であれば、形成不全歯の他にも生え始めの永久歯があるでしょうから、保護者による夜の仕上げ磨きを継続して行うとより良いでしょう。歯科医院で行われる高濃度フッ化物歯面塗布も効果的です。

一方、形成不全による症状が出ているとき、例えば歯が欠けて、しみる場合には樹脂やセメントを詰める治療が行われます。症状が軽快しない場合や歯が大きく欠けている場合は、歯を保護し、それ以上の崩壊を防ぐために乳歯冠・永久歯冠といった歯を極力削らずにかぶせる金属冠を装着することもあります。

形成不全歯は早期発見・長期管理が有効です。ぜひ、かかりつけ歯科をつくり、定期受診を行いましょ。もし、形成不全かどうか気になる場合はお近くの歯科医院へご相談ください。

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。